

(特非) えひめグローバルネットワーク

アジア・アフリカとつながる四国 SDGs ネットワーク (SSN) 構築プロジェクト

イベントの 延べ参加者数	168人
勉強会の 開催回数	6回
活動の全体目標 に対する達成度	50%



東雲インターナショナル防災イベント

◆成果と工夫したポイント

- 成果** 勉強会などのイベント開催により、高校生、大学生を中心としたユース世代とのネットワーク構築が進んだ。
- 工夫** SDGsの17項目のうち、テーマ的を絞って取り組んだことで、具体的な学びの場、実践の場を創出した。

課題

先進国と途上国の格差、また、途上国の開発による国内の格差が広がる中、四国においても人口の問題と相まって、都市部と中山間地域の格差は引き続き拡大し続けている。

活動内容

持続可能な社会づくりのためにSDGsがどのような役割を果たすことができるか、今後どのような実践的な取組みが必要となるのか、参加者同士で共有し、理解するために勉強会などのイベントを四国各県で開催する。同時に、アジア（ネパール）、アフリカ（モザンビーク）での現地情報の収集と、連携構築に向けたヒアリング等を通して、多様な主体との連携による四国SDGsネットワーク(SSN)構築に向けて取り組む。



SDGsを学ぶための教材開発（試作）

今後の課題

発信力が弱く、勉強会や意見交換会の定例化を図ることができなかったことが課題。次年度は今年度に引き続き、17項目のうち、ある程度の絞ったテーマで、定期的に勉強会・情報共有できる仕組みづくりを進める。